

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 発達支援センターめばえ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用人数や活動内容に応じて、広い部屋の確保や個人スペースの確保をしています。	給食時は、感染症対策として人数に応じた広い部屋を確保しています。
	2	職員の配置数は適切である	○		規定に沿って職員を配置しています。必要に応じて、グループ間での連携を図っています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		必要に応じて、写真やイラストを使用しており、意思伝達や個人の持ち物の確認など、子どもたちが自主的に行動できるよう工夫しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		活動室や教材の毎日の清掃、消毒をチェック表を用いて行っています。月末は美化点検を行い、清掃と備品等の安全点検を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		課題検討会議を中心に日々の業務や支援の改善に向けて、目標の設定や進捗状況の確認、分析を行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者アンケートを実施し、その内容を基に、業務改善に繋がっています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		毎年自己評価に取り組み、ホームページや配布文書で公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		3年に1度外部評価を受診しており日々のサービス提供と共に、業務改善に繋がっています。	令和4年12月に第三者評価を実施しました。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間計画を立て、事業所内研修・法人内研修を実施しています。またリモートを含む、外部研修にも積極的に参加しています。	職員が事業所内研修の講師を務めたり、外部研修に参加し伝達講習を行ったりすることで資質の向上に努めています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		半年に一回以上、面談を行い、ニーズや課題の把握をしています。客観的に分析し、計画書を作成するために検討会議やアセスメントツールの活用も行っています。	感染症の状況や保護者の方の要望に合わせて、対面やオンライン、電話など様々な方法で情報共有を行っていきます。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		個々に応じたアセスメントツールを活用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		面談や日常のやりとりで得られた情報を基に、発達支援・家族支援・地域支援の観点から課題を整理し、具体的な支援内容を設定しています。	

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		活動前に支援計画の内容を確認し、計画内容に沿った活動目標の設定や活動後には振り返りを行ったり、ケース会議では進捗状況の確認を行ったりしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		チームでの年間計画の作成と目標の設定をし、月案や日課計画に繋がっています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		各グループの特性や子どもの実態に合わせ、職員間で検討し、プログラムが固定化しないように工夫しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		子どもの実態に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ、計画に反映しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、日課計画に基づき事前に支援の内容や役割分担について確認し、情報を共有しています。	役割分担について、口頭での確認や視覚化しての掲示など、必要に応じて取り組んでいます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には、振り返りを行い、互いに気付いた点などを共有しています。また、朝礼や課題検討会で報告し状況共有を行っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日課計画や個別支援計画の内容に基づき、記録を徹底しています。	支援計画の内容だけでなく、排泄の有無や気付いた点なども記録しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		支援内容について定期的なモニタリングを行い、進捗状況や満足度の確認を行っています。環境の変化があった場合も随時計画の見直しを行っています。	
関係機関	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者、担当者が参画し、子どもの様子や状況に応じた情報共有を行っています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健センターや親子教室への職員派遣や並行先の幼稚園や保育園との情報交換会を行っています。保健師との定期的な電話連絡も行っていきます。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	—			現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていませんが、地域との連携を図れるよう努めていきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—			現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていませんが、嘱託医や協力医療機関との連絡体制は整えています。また、子どもさんのかかりつけ医や主治医を把握しており、緊急時には迅速に対応できるよう情報共有を行っています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートや情報提供シートを作成し、情報提供を行っています。また、互いに訪問したり、保育所等訪問支援を活用し、相互理解に努めています。	

や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートを作成し、訪問や電話連絡を行い情報共有に努めています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		互いに訪問したり電話連絡を行ったりしながら連携を図っています。公開療育の実施と参加を通して情報共有を行い、支援の質の向上に努めています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		感染状況を考慮しながら、同法人の保育園とリモートにて交流を行っています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		代表者が協議会や子ども子育て会議へ参加しています。その内容については、会議等で職員へ周知を図っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の連絡帳やバス送迎時に情報交換を行っています。必要に応じて、電話連絡も行い、子どもの発達について共通理解を深められるように取り組んでいます。	こまめに情報共有を行い、保護者の方の思いや状況を適切に汲み取ることができるように努めていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		ペアレントプログラムを実施しました。	感染症の影響で保護者が孤立化してしまわないよう、日頃のやりとりの中で気になる点は見逃さず支援を行えるように努めていきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に運営規定や利用者負担等について説明を行っています。変更があった場合には、文書にてお伝えしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ガイドラインのねらい及び支援内容に沿って支援計画を作成し、保護者へ説明を行い同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		個別面談以外にも随時面談を受け付けています。また、連絡帳や送迎時での保護者の変化に気づけるよう努めています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		父母の会はありませんが、ペアレントプログラムを通して保護者が交流できる機会を設けています。	感染症の影響で、実施回数や人数等の制限をかせせていただいています。卒園児の保護者アンケートを実施し、就学に向けた取り組み等について在園児の保護者の方への情報提供を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		受付担当者や責任者、第三者委員の体制を整え迅速に対応できるよう努めています。契約時に受付者等を説明させていただき、相談や申入れがあった際は、職員間での共有・改善に努めています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の会報や施設の便りを発行し、活動内容や行事について発信しています。ホームページにて、日々の活動について写真も併せて掲示しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報規定に基づき対応を行っています。個人情報の取扱いについて、契約時に説明を行い、同意を得ています。	

	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもの個々の状況に応じた特性を踏まえ、絵・写真カード、50音表を用いたり、手本提示を行ったりと積極的に意思疎通ができるように取り組んでいます。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		感染症の影響で、地域住民との交流は少なくなりましたが、可能な限り交流を深める取り組みを検討していきたいと思っています。	本事業所の地域参加については、月に1回職員が近隣の道路や公園の清掃を行っています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルの整備を行い、発生時を想定した訓練を通して職員へ周知を行っています。非常災害マニュアルは、ホールへ掲示し、いつでも閲覧できるようにしています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、避難訓練を実施しています。また、不審者対策訓練や各災害別の計画・訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時には子どもの服薬や予防接種の有無、既往歴・生育歴の確認を行っています。変更がないか定期面談時等に随時確認を行っています。	痙攣時の対応など、必要に応じて別途研修を実施し、マニュアルを回覧、掲示して全職員で周知しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書に従い、対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有・周知を行っています。半年ごとの集計結果を基に、傾向の分析等も行っています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護委員会を中心に虐待防止に努めています。事業所内外の研修にも参加し、職員へ周知し、意識の向上に努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在、身体拘束を行う事例はありませんが、法人として身体拘束マニュアルを整備し、必要時に対応できる体制を整えています。	



保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

発達支援センター めばえ

保護者等数(児童数) 49人 回収数 35人

割合 71.4%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	31	0	0	3	・園庭が広いので、自然に触れ合う機会も多く、室内も安全に配慮していただいていた。	・天候の良い日は積極的に園庭で実施する活動や余暇時間を取り入れています。季節の移り変わりを感じたり生き物と触れ合うことを今後も子どもたちと行ってまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	27	4	0	4	・めばえの全ての職員(バスの運転手も)が子どもたちと関わってくれているのを感じる。いつも先生方の笑顔と挨拶がとても素敵だと思っている。 ・外部講師の先生方の専門的なことが聞けたら嬉しい。	・担当のグループの子どもさんだけでなく、めばえ全体で子どもたちの成長を支えていこうと努めております。今後も元気で明るく、誠実に子どもたちに向き合ってください。 ・外部講師の来所については目処が立っておりません。子どもさん実態や保護者の方々のお悩みに添えるよう、直接的な支援や相談以外の方法も検討してまいります。
	③ 生活空間は、本人がわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害特性に応じ、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	27	1	0	7	・写真や絵カードなど視覚的に分かりやすく、子どもたちも自分でやりたいやる気に繋がっていると思う。 ・コロナ禍のため、施設内に入る機会が少ないため、分からない。	・子どもたちが安心して過ごし、自分で取り組みやすい環境となるように写真カードや絵カード等を活用し、視覚的な配慮に努めています。また、集まりの会などでは、子どもたちの目線と同じ高さに調整するなどの対応も行ってまいります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	28	1	0	6	・コロナ禍のため、施設内に入る機会が少ないため、分からない。 ・そこまで隔々まで見る機会がない。	・子どもたちがのびのびと快適に過ごせるように日々の清掃や消毒に加え、整理整頓を徹底しています。これからも明るく、清潔感溢れる環境作りに努めてまいります。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか。	34	0	0	1	・毎回とても丁寧に子どもたちの様子や必要な支援等を考えて支援計画が作成されていると思う。	・半年ごとの定期的な面談を設け、ご本人やご家族のニーズまた発達段階に応じた支援計画を作成しています。 ・面談や計画の見直しにつきましては、定期的に行っていますが、それ以外の場合でも随時対応できますので困ったことや悩みがある際にはいつでもご連絡ください。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか。	35	0	0	0		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	33	0	0	2		・子どもたちの実態とガイドラインの内容を確認し、様々な課題をねらいとしたあそびを取り入れ楽しむことを第一に考えて支援しています。
	⑧ 活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか。	32	2	0	1	・毎月の療育計画もグループごとに子どもたちに合わせた活動内容になっていて、親としても遊びや関わりの学びにもなっている。 ・工夫されていると思うが、コロナ禍で実施ができないものもあり、仕方ないが、残念な面もある。	・子どもたちやグループの実態に応じて、プログラムを工夫しています。一人ひとりの成長に合わせて、次のステップを確認しながら、固定化しないよう取り組んでいます。その際に一人ひとりの状況に応じて課題を調整したり支援を臨機応変に変えたりすることでより多くの達成感や自信に繋がっています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	26	1	0	8	・保育園との交流会をととても楽しんでいた。 ・コロナ禍の間は難しそう。	昨年度に引き続き、コロナウイルスの影響で地域との交流を自粛せざる負えない状況でした。今年は感染予防の対策を考慮しながらめばえの3グループでの交流会を実施する予定で考えております。
保護者 への 説明	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	33	2	0	0	・とても丁寧に説明があった。	契約時に運営規定、負担額などの利用するにあたって必要な内容について説明しています。今後も分かりやすく丁寧な説明を心掛けてまいります。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	35	0	0	0		日々の支援や面談の中でご本人やご家族から得られたニーズに応えられるよう、作成に努めております。内容の説明と今後の方針の確認につきましては今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(iv)等)が行われているか。	34	0	0	1		・毎年ペアレントプログラムを実施し、家庭でできる対応や子どもとの関わり方を職員や保護者間で情報を共有しながら一緒に考えて学んでいきます。実施終了後にはフォローアップ研修を設けており、その後の家庭での状況を確認しています。 ・土曜日・祝日にも実施ができるようにスケジュールの日程を再度確認しながら検討していきます。

等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか。	34	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス通所でも最後に「今日も元気でした。」ではなく、もう一言くらいほしい。つ時間短縮するなら連絡帳をもう少し増やすなどしてほしい。</li> <li>・いつも細やかな支援をしてもらって困り事も一緒に考え、対応してもらってありがたいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めばえ全体で子どもたちの支援をして、成長していけるように心掛けています。また、日々の様子をお伝えすることで、子どもたちの気付きや変化、成長した喜びを一緒に共有できることが私たちのやりがいや励みになります。</li> <li>・今後も子どもたち、保護者共に安心できるように丁寧な情報共有に努めて参ります。</li> </ul>
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	33	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の課題を連絡帳などで共有し、その都度アドバイスを頂けてとても助かっている。</li> <li>・定期的な面談に加え、困ったことに対しても面談や電話等の相談を快く対応してもらってありがたい。</li> </ul>	定期的に面談を実施させていただいています。また、必要に応じて相談や面談の時間を設けています。今後も専門士とも連携を図りながらより充実した助言ができるように努めて参ります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか(研修会、茶話会、家族通所、親子療育等)。	15	10	3	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ通所し始めたばかりで分からない。</li> <li>・コロナ禍のため、どちらともいえない。</li> <li>・コロナ禍で中止が多いため、わからない。</li> <li>・コロナ禍の間は今の対応でいいと思う。</li> <li>・コロナ禍のため、回数が少ないことが残念である。</li> </ul>	今年度もコロナウイルスの影響で交流の機会をほとんど設けることができませんでしたが、ペアレントプログラムを実施しました。今後も、感染予防を考慮した上で試行錯誤しながら交流する機会が増えるよう努めていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に、迅速かつ適切に対応されているか。	34	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談や申し入れに対していつも丁寧に迅速に対応してもらってありがたい。職員間の情報共有、周知もされていて安心している。</li> </ul>	保護者の要望や子どもさんの実態に応じて、迅速かつ適切に対応できるように努めており、職員全体に周知しております。何かありましたらいつでもご相談ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	33	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や電話等でいつも丁寧に子どもの様子など教えてもらって安心している。</li> </ul>	連絡帳や電話連絡にて、その都度情報の共有や支援の手立てなどをお伝えするよう努めております。気になることがありましたら、ご連絡ください。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人の体制がとてもしっかりしていると感じ、安心して子どもを預けることができている。</li> </ul>	定期的にホームページでの活動報告や毎年、自己評価の結果を公表しております。
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	34	1	0	0		
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	31	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ陽性者が出た際の対応はとても疑問に思う。名前を覚えてほしいわけではないが、同じグループの子どもさんなのか、保護者なのかくらいは提示してほしい。施設関係者とは誰なのか。子どもを通所させるか、自分も仕事を休むかの参考にもならない。</li> </ul>	貴重なご意見ありがとうございます。これまで、関連する法律や行政等の指導により対応して参りましたが、今後も同様に個人情報保護にも十分配慮しながら、時宜を得た非常時の対応に努めて参ります。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	30	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回とても楽しみにしていて「今日はめばえさん♪」と何度も口ずさんでいる。</li> <li>・いつも喜んで通所している。</li> <li>・子どもは毎日楽しそうにバスに乗っている。</li> <li>・本人が通所の日でなくてもすぐ行きたがっている。行く日が待ち遠しいようだ。</li> <li>・毎回楽しみにしている。</li> <li>・めばえの先生方やお友達が大好きで、活動も楽しみにしている。幼稚園より安心できる場所のようだ。</li> </ul>	たくさんのご意見、ありがとうございます。子どもたちの笑顔や成長、保護者からのご報告が私たちの喜び、励みになります。今後も子どもさんと保護者ともにめばえに通うことを楽しみに思っていたり、日々、支援の質の向上に向けてより一層精進して参ります。
	㉒	事業所の支援に満足しているか。	31	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用させてもらったことにすごく感謝している。何度か「あれ？今までと違う？」と感じることが多々ある。</li> <li>・先生方にいつも感謝している。</li> <li>・とても満足している。子どもが成長しているのを感じている。</li> <li>・安心してお願いできる事業所である。</li> <li>・細やかな支援や先生方の気配りに親子共々感謝している。めばえだったからこそ今の子どもの成長や希望をもてる育児に繋がっていると感じる。親子共々、たくさんの学びがあり、とても大切な場所である。</li> </ul>	たくさんのご意見、ありがとうございます。今後も、子どもたちの育児のお手伝いや支えになれるようご家族と連携を深めながら支援させていただきます。職員一同、ご期待に添えることができるよう精一杯努めて参りますので、今後とも宜しくご願ひ致します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか。	31	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用させてもらったことにすごく感謝している。何度か「あれ？今までと違う？」と感じることが多々ある。</li> <li>・先生方にいつも感謝している。</li> <li>・とても満足している。子どもが成長しているのを感じている。</li> <li>・安心してお願いできる事業所である。</li> <li>・細やかな支援や先生方の気配りに親子共々感謝している。めばえだったからこそ今の子どもの成長や希望をもてる育児に繋がっていると感じる。親子共々、たくさんの学びがあり、とても大切な場所である。</li> </ul>	たくさんのご意見、ありがとうございます。今後も、子どもたちの育児のお手伝いや支えになれるようご家族と連携を深めながら支援させていただきます。職員一同、ご期待に添えることができるよう精一杯努めて参りますので、今後とも宜しくご願ひ致します。

御協力ありがとうございました。

○この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け 児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。